

# 2025年度(2026年3月期) 第1四半期 決算説明会

2025年8月5日  
セイコーエプソン株式会社

## ■ Q1実績

- 円安が進行した前年同期に対し、当四半期はオフィス・ホームプリンティングを中心とした底堅い販売や一部事業での需要減の動きが見られ、特に円高の影響が大きく減収減益
- 社内計画に対しては、為替影響もあり売上収益、事業利益ともに上回る

## ■ 2025年度通期業績予想(対前回予想)

- 事業利益予想750億円を据え置き
  - ✓ 米国関税政策に伴う追加関税コストは、現時点で想定可能な範囲を織り込み、前回予想から100億円増加の270億円を見込む
  - ✓ 為替前提を円安方向に見直し
- 外部環境の変化に柔軟に対応しながら、足元では費用コントロールを継続し収益性を確保すると同時に、将来成長に向けた費用投下は着実に実施し、持続的な成長を目指す

(億円)

		Q1			通期					
		2024年度 実績	2025年度 実績	対前年同期	2024年度 実績	2025年度 前回予想	2025年度 今回予想	対前年同期	対前回予想	
プリンティングソリューションズ	売上収益	2,359	2,270	-3.8%	9,801	9,500	9,650	-1.5%	+1.6%	
	セグメント利益	296	282	-4.8%	1,248	1,060	1,090	-12.7%	+2.8%	
	オフィス・ホームプリンティング	売上収益	1,611	1,492	-7.3%	6,805	6,270	6,420	-5.7%	+2.4%
		事業利益	133	142	+7.2%	639	450	480	-24.9%	+6.7%
	商業・産業プリンティング	売上収益	749	777	+3.8%	2,998	3,230	3,230	+7.8%	-
		事業利益	163	140	-14.5%	609	610	610	+0.1%	-
ビジュアルコミュニケーション	売上収益	557	455	-18.4%	2,038	1,890	1,850	-9.2%	-2.1%	
	セグメント利益	78	48	-38.4%	290	190	160	-44.9%	-15.8%	
マニファクチャリング関連・ウェアラブル	売上収益	453	499	+10.0%	1,815	1,870	1,930	+6.4%	+3.2%	
	セグメント利益	-3	13	-	-32	110	110	-	-	
連結合計	売上収益	3,366	3,209	-4.7%	13,629	13,200	13,400	-1.7%	+1.5%	
	事業利益	235	198	-15.9%	896	750	750	-16.3%	-	

- 第1四半期業績
- 2025年度通期業績予想・株主還元
- トピックス

# 2025年度 第1四半期実績 | 決算ハイライト

	2024年度		2025年度		対前年同期	
(億円)	Q1実績	%	Q1実績	%	増減額	増減率
売上収益	3,366		3,209		-157	-4.7%
事業利益	235	7.0%	198	6.2%	-37	-15.9%
営業利益	225	6.7%	141	4.4%	-83	-37.1%
税引前利益	269	8.0%	129	4.0%	-140	-52.0%
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	192	5.7%	66	2.1%	-125	-65.5%
EPS*1(円)	57.78		20.64			
USD	¥155.79		¥144.49			
為替レート (円、指数)	EUR	¥167.74	¥163.76			
その他通貨*2	-		90			

- 売上収益
  - ・プリンティングソリューションズ、  
ビジュアルコミュニケーションが減収
- 事業利益
  - ・減収に伴い減益
- 営業利益
  - ・為替差損などを計上
- 税引前利益
  - ・為替差損などを計上

為替影響額 (億円)	USD	EUR	その他通貨 合計	総計
売上収益	-86	-12	-98	-196
事業利益	+23	-7	-59	-43

\*1 EPS：基本的1株当たり当期利益

\*2 その他通貨について、当期と前期レートでの円換算合計  
金額を比較し、前期を100として指数で表示

# 2025年度 第1四半期実績 | プリンティングソリューションズ(1)

EPSON

			(億円)		
プリンティングソリューションズ	2024年度 Q1実績	2025年度 Q1実績	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	2,359	2,270	-90	-148	-3.8%
セグメント利益	296	282	-14	-29	-4.8%
セグメント利益率	12.5%	12.4%			

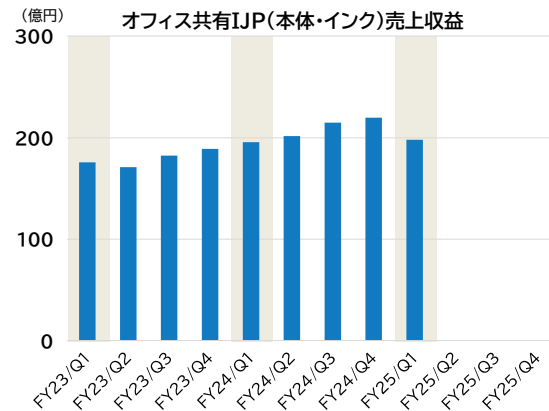
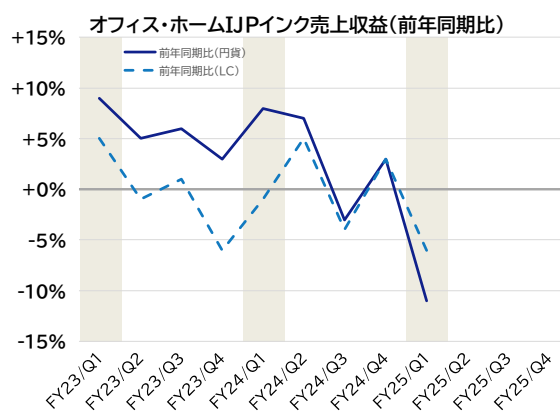
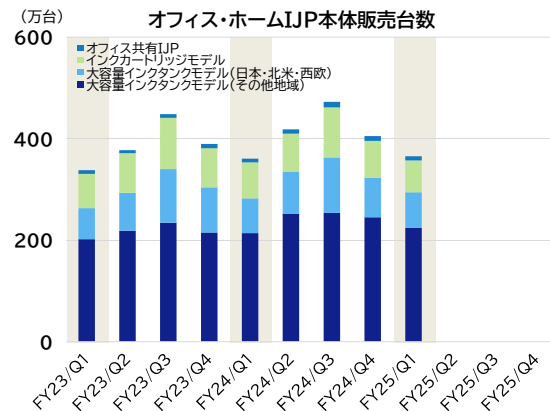
  

オフィス・ホームプリンティング	2024年度 Q1実績	2025年度 Q1実績	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	1,611	1,492	-118	-100	-7.3%
オフィス・ホームIJP(SOHO・ホームIJP)*1	1,248	1,147	-101		-8.1%
オフィス・ホームIJP(オフィス共有IJP)*2	196	198	+2		+1.2%
その他*3	167	148	-20		-11.9%
事業利益	133	142	+10	-13	+7.2%
事業利益率	8.2%	9.5%			

\*1 I/Cモデル・大容量インクタンクモデル本体、インクなど \*2 オフィス向けI/Cモデル・RIPS・IJP本体、インクなど \*3 スキャナー、SIDM、LP、乾式オフィス製紙機など

## ■ オフィス・ホームプリンティング

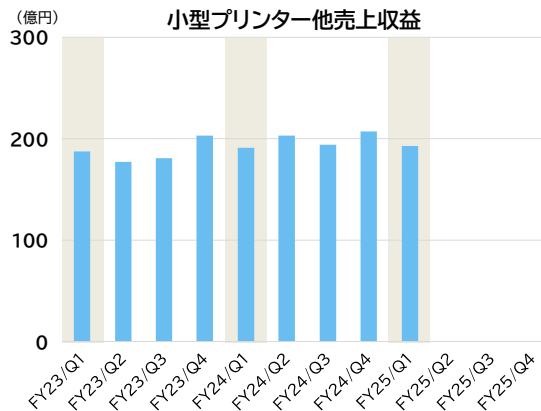
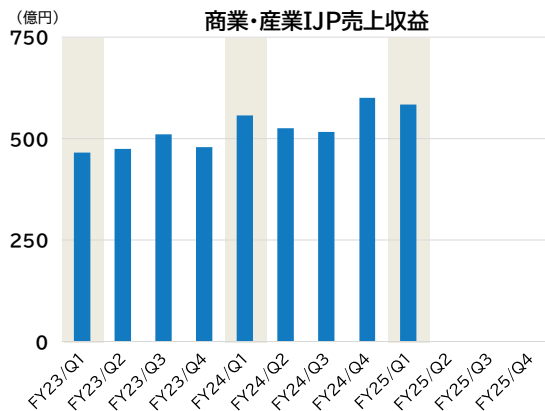
- IJP本体は、大容量インクタンクモデルは新興国を中心に販売数量が増加、オフィス共有IJPは、西欧や新興国を中心に拡販が進展。販売価格は概ね前年並みで推移したものの、円高の影響により減収
- IJPインク売上は、インクカートリッジの販売減少に加え、為替の影響が大きく減収



商業・産業プリンティング	(億円)		増減額	内為替 影響額	増減率
	2024年度 Q1実績	2025年度 Q1実績			
売上収益	749	777	+28	-48	+3.8%
商業・産業IJP	558	585	+27		+4.8%
小型プリンター他	191	193	+2		+0.8%
事業利益	163	140	-24	-16	-14.5%
事業利益率	21.8%	17.9%			

## ■ 商業・産業プリンティング

- 商業・産業IJP完成品は、円高の影響があったものの、サイネージやラベル向けの販売が増加したことで前年同期並み
- プリントヘッド外販は、中国印刷機メーカーからの需要が集中した前年同期に対して減収
- 昨年12月に買収したFieryの売上収益および事業利益ともにプラスに寄与
- 小型プリンター他は、安定的な販売が継続



ビジュアルコミュニケーション	(億円)				
	2024年度 Q1実績	2025年度 Q1実績	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	557	455	-102	-29	-18.4%
セグメント利益	78	48	-30	-6	-38.4%
セグメント利益率	14.0%	10.5%			

## ■ ビジュアルコミュニケーション

- 高光束プロジェクターの販売は堅調
- 欧米を中心とした教育需要の減少に伴うビジネスプロジェクターの販売減

◆ プロジェクター販売動向\*  
(前年同期比伸長率)

	2024年度 Q1実績	2025年度 Q1実績
売上収益(円貨)	+5%	-18%
売上収益(現地通貨)	-6%	-13%
販売数量	-8%	-22%

\* 社内管理値に基づく指標

マニファクチャリング関連・ ウェアラブル	(億円)				
	2024年度 Q1実績	2025年度 Q1実績	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	453	499	+45	-20	+10.0%
マニファクチャリングソリューションズ*	68	61	-7		-10.6%
ウェアラブル機器	105	106	+1		+0.7%
マイクロデバイス他	248	276	+28		+11.1%
PC	43	66	+24		+55.7%
事業間売上収益	-11	-10	-		-
セグメント利益	-3	13	+16	-9	-
セグメント利益率	-0.7%	2.5%			

\* FY24/Q3より、小型射出成形機ビジネス等を「全社費用・その他」に計上(影響は軽微)

## ■ マニファクチャリング関連・ウェアラブル

増収影響に加え、取り組んできた固定費削減活動の効果もあり黒字化

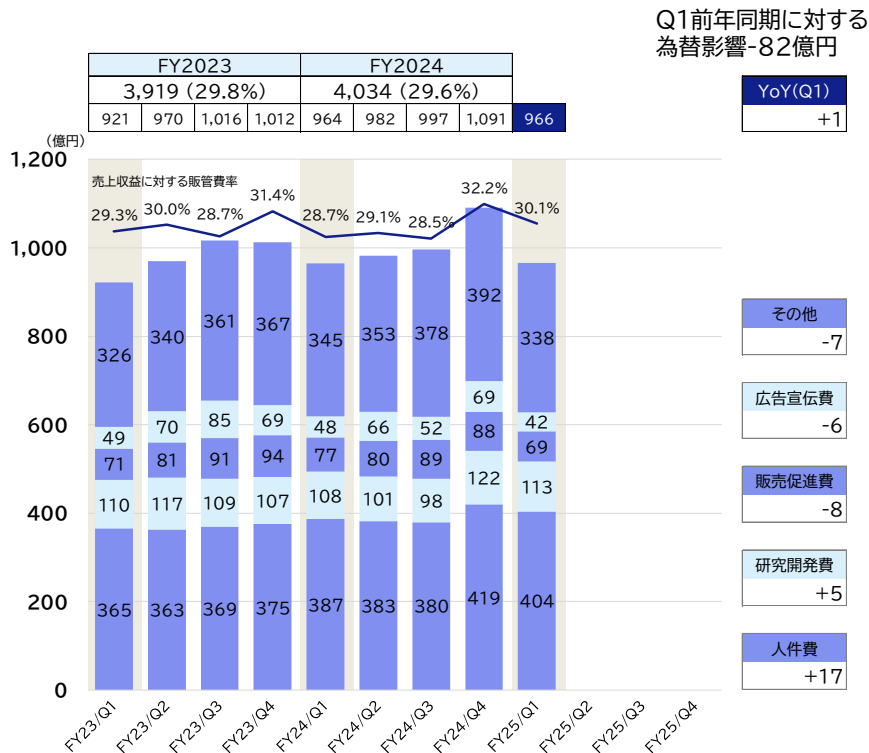
- マニファクチャリングソリューションズは、中国で案件獲得があったものの、欧米などで顧客の投資抑制傾向は継続
- ウェアラブル機器は国内におけるインバウンド需要に伴い堅調な販売が継続
- 市場が回復する中で、民生機器向けや、成長期待が大きい基地局・ネットワーク向けの水晶デバイスを中心に販売が伸長
- PCは、OSサポート終了前の需要増



# 第1四半期実績 | 販売費及び一般管理費推移・事業利益変動要因

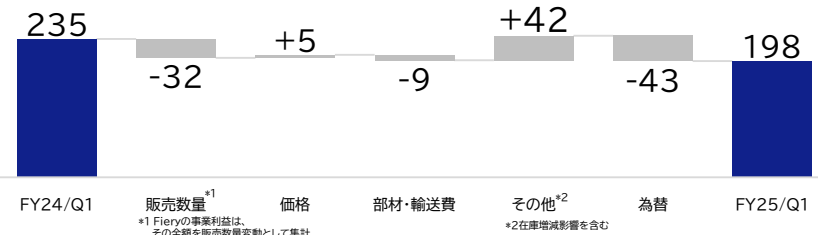
EPSON

## 販売費及び一般管理費推移



## 事業利益の変動要因

(億円)



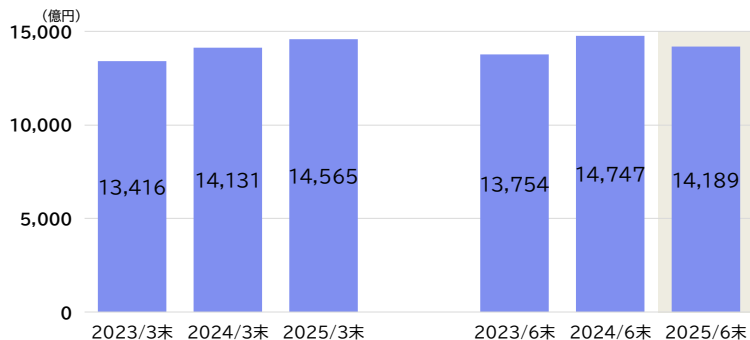
数量変動  
+ マイクロデバイスなど  
- プロジェクター、オフィス・ホームIJPインクなど

価格変動  
概ね前年同期並み

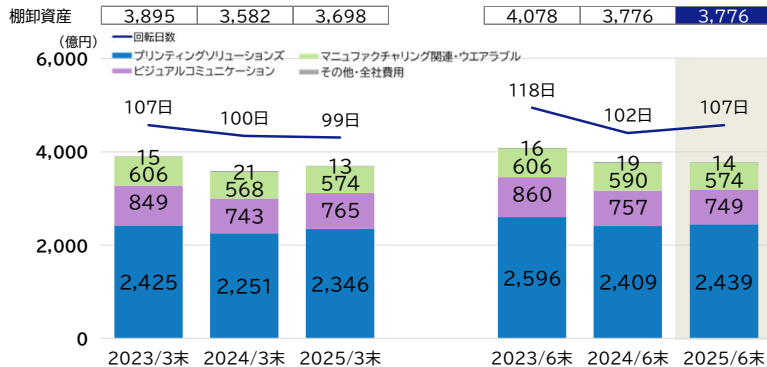
部材・輸送費変動  
- 米国輸入関税増加など

その他の変動  
+ 在庫変動に伴う利益マイナス影響があった前年同期に対してプラス

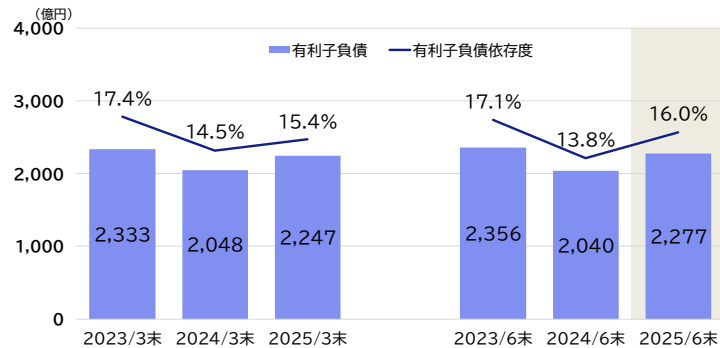
## 資産合計



## 棚卸資産・回転日数\*



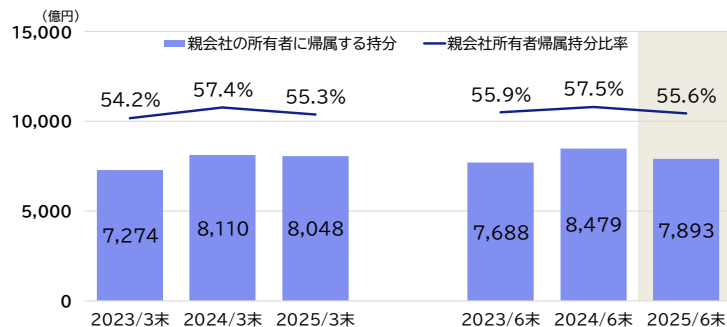
## 有利子負債・有利子負債依存度



## ネットキャッシュ

(億円)	341	1,237	423	362	1,368	22
------	-----	-------	-----	-----	-------	----

## 親会社の所有者に帰属する持分・親会社所有者持分比率



- 第1四半期業績
- 2025年度通期業績予想・株主還元
- トピックス

# 2025年度 通期業績予想 | ハイライト

(億円)	2024年度		2025年度				増減額／増減率	
	実績	%	5/1予想	%	8/5予想	%	対前期	対 5/1予想
売上収益	13,629		13,200		13,400		-229 -1.7%	+200 +1.5%
事業利益	896	6.6%	750	5.7%	750	5.6%	-146 -16.3%	—
営業利益	751	5.5%	630	4.8%	630	4.7%	-121 -16.1%	—
税引前利益	784	5.8%	590	4.5%	590	4.4%	-194 -24.7%	—
親会社の所有者に帰属する 当期利益	552	4.0%	410	3.1%	410	3.1%	-142 -25.7%	—
EPS*1(円)	168.75		127.99		127.99			
為替レート (円、指数)	USD	¥152.47	¥141.00		¥140.00			
	EUR	¥163.64	¥155.00		¥164.00			
その他通貨*2	-		90		93			

- 米国関税政策に伴う追加関税コストは、現時点で想定可能な範囲を織り込み、前回予想から100億円増加の270億円を見込む
- 為替前提を円安方向に見直し

\*1 EPS：基本的1株当たり当期利益  
 \*2 その他通貨について、当期と前期レートでの円換算合計金額を比較し、前期を100として指数で表示  
 \*3 USD/EURは1円の円高による年間影響額(億円)、その他通貨は1%の円高による年間影響額(億円)

為替感応度*3 (億円)	USD	EUR	その他通貨 合計
売上収益	-32	-15	-48
事業利益	+7	-9	-27

年間為替影響額 見込み(億円)
-680
-60

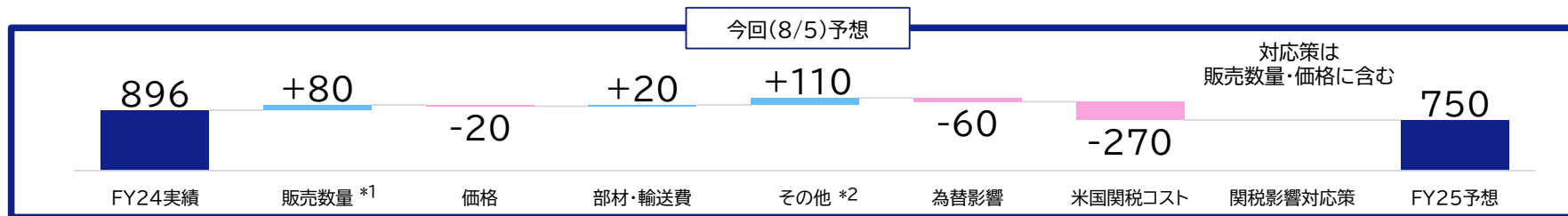
第2四半期以降の 為替前提(円)	USD	139.00
	EUR	164.00

- 追加関税コストは、現時点で想定可能な範囲を織り込み、前回予想から100億円増加の270億円を見込む

項目	5/1決算発表時の前提	今回発表の前提
追加関税影響額	170億円の関税コスト増加	270億円の関税コスト増加 (前回から100億円増加)
追加関税率 対中国	<ul style="list-style-type: none"><li>4-6月:145%</li><li>7-3月:20%</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>4-5月:145%</li><li>6-8月:30%</li><li>9-3月:54%</li></ul>
追加関税率 対その他各国・地域	<ul style="list-style-type: none"><li>通期:10%</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>4-7月:10%</li><li>8月以降:フィリピン19%、 インドネシア19%、日本15%など</li></ul>
対応策	<ul style="list-style-type: none"><li>米国で値上げ</li><li>他拠点への生産移管</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>米国で値上げは既に実施済みだが、市況や競合状況を見極めながら柔軟に対応</li><li>フィリピン、インドネシア、日本への生産移管は進展</li></ul>

## ■ 前回予想からの主な変化

- 販売数量 :米国関税政策による影響は不透明な中、米国や各国の需要への影響を織り込む
- 価格 :米国で値上げを実施しているものの、市況や競合動向が不透明なため慎重に精査
- 米国関税コスト :現時点で想定可能な範囲を織り込み100億円増加
- その他の費用 :費用削減活動を推進
- 為替 :ユーロや南米通貨を中心に円安方向に見直したことで、前期からのマイナス影響は軽減



\*1 Fieryの事業利益は、その全額を販売数量変動として集計

\*2在庫増減影響を含む

# 2025年度 通期業績予想 | プリンティングソリューションズ

EPSON

プリンティングソリューションズ	2024年度 実績	2025年度 5/1予想	2025年度 8/5予想	対前期 増減額	対前期 増減率	対5/1 予想
売上収益	9,801	9,500	9,650	-151	-1.5%	+150
セグメント利益	1,248	1,060	1,090	-158	-12.7%	+30
セグメント利益率	12.7%	11.2%	11.3%			

(億円)

オフィス・ホームプリンティング	2024年度 実績	2025年度 5/1予想	2025年度 8/5予想	対前期 増減額	対前期 増減率	対5/1 予想
売上収益	6,805	6,270	6,420	-385	-5.7%	+150
オフィス・ホームIJP(SOHO・ホームIJP)*1	5,306	4,770	4,920	-386	-7.3%	+150
オフィス・ホームIJP(オフィス共有IJP)*2	832	940	900	+68	+8.2%	-40
その他*3	667	560	600	-67	-10.0%	+40
事業利益	639	450	480	-159	-24.9%	+30
事業利益率	9.4%	7.2%	7.5%			

\*1 I/Cモデル・大容量インクタンクモデル本体、インクなど \*2 オフィス向けI/Cモデル・RIPS-LIJ本体、インクなど \*3 スキャナー、SIDM、LP、乾式オフィス製紙機など

商業・産業プリンティング	2024年度 実績	2025年度 5/1予想	2025年度 8/5予想	対前期 増減額	対前期 増減率	対5/1 予想
売上収益	2,998	3,230	3,230	+232	+7.8%	-
商業・産業IJP	2,202	2,470	2,440	+238	+10.8%	-30
小型プリンター他	796	760	790	-6	-0.7%	+30
事業利益	609	610	610	+1	+0.1%	-
事業利益率	20.3%	18.9%	18.9%			

## ■ オフィス・ホームプリンティング

- 関税コスト増加はあるものの、為替前提の見直しなどにより業績予想を上方修正

◆ 販売動向  
(社内管理値に基づく指標)

		FY24 実績	FY25 5/1予想	FY25 8/5予想
オフィス・ホームIJP	伸長率	+7%	-0%	-0%
本体販売数量	約、万台	1,660	1,655	1,655
内 SOHO・ホーム向け 大容量インクタンクモデル		1,310	1,330	1,330
内 SOHO・ホーム向け I/Cモデル		315	285	285
内 オフィス共有IJP		35	40	40
オフィス・ホームIJP	(円貨)	+3%	-9%	-9%
インク売上収益伸長率	(現地通貨)	+0%		

## ■ 商業・産業プリンティング

- 業績予想を据え置き

# 2025年度 通期業績予想 | ビジュアルコミュニケーション マニファクチャリング関連・ウェアラブル

EPSON

ビジュアルコミュニケーション	2024年度 実績	2025年度 5/1予想	2025年度 8/5予想	対前期 増減額	対前期 増減率	(億円) 対5/1 予想
売上収益	2,038	1,890	1,850	-188	-9.2%	-40
セグメント利益	290	190	160	-130	-44.9%	-30
セグメント利益率	14.2%	10.1%	8.6%			

## ■ ビジュアルコミュニケーション

- 米国関税影響などにより需要減速を受け、費用抑制を進めるものの、業績予想を下方修正

### ◆ プロジェクター販売動向\* (前年同期比伸長率)

	2024年度 実績	2025年度 5/1予想	2025年度 8/5予想
販売数量(約、万台)	155	150	140
伸長率	-13%	-4%	-10%

\* 社内管理値に基づく指標

マニファクチャリング関連・ ウェアラブル	2024年度 実績	2025年度 5/1予想	2025年度 8/5予想	対前期 増減額	対前期 増減率	(億円) 対5/1 予想
売上収益	1,815	1,870	1,930	+115	+6.4%	+60
マニファクチャリングソリューションズ*	221	230	230	+9	+4.1%	-
ウェアラブル機器	393	390	380	-13	-3.4%	-10
マイクロデバイス他	1,037	1,060	1,100	+63	+6.1%	+40
PC	207	230	240	+33	+15.8%	+10
事業間売上収益	-44	-40	-20	-	-	-
セグメント利益	-32	110	110	+142	-	-
セグメント利益率	-1.8%	5.9%	5.7%			

## ■ マニファクチャリング関連・ウェアラブル

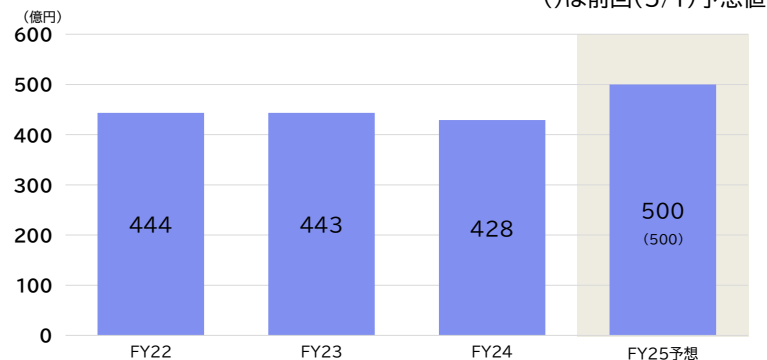
- マイクロデバイスは市況の回復に加え、販売施策の効果などにより売上収益を上方修正
- 固定費の削減など、収益性改善に向けた取り組みも計画通りに進展

\* FY24/Q3より、小型射出成形機ビジネス等を「全社費用・その他」に計上(影響は軽微)

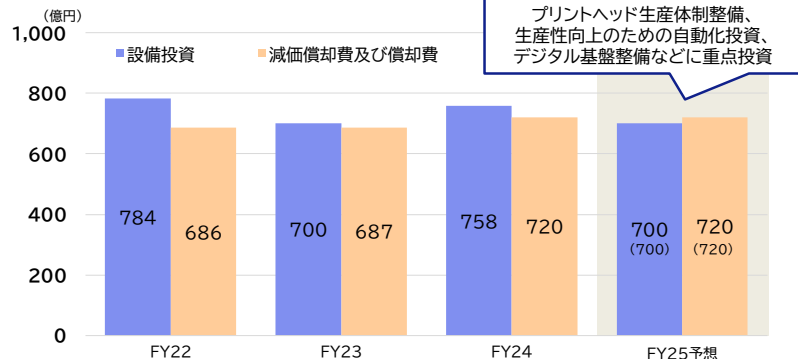


# 2025年度 通期業績予想 | 主要費用、フリー・キャッシュ・フロー、経営指標 EPSON

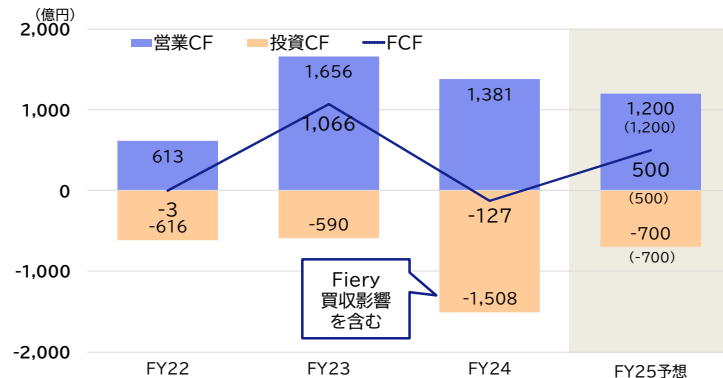
## 研究開発費



## 設備投資・減価償却費及び償却費



## フリー・キャッシュ・フロー



主要経営指標	FY22 実績	FY23 実績	FY24 実績	FY25 予想
為替レート:USD/円	135.44	144.44	152.47	140.00
為替レート:EUR/円	140.90	156.66	163.64	164.00
売上収益 (億円)	13,303	13,140	13,629	13,400
事業利益 (億円)	951	647	896	750
親会社の所有者に帰属する当期利益 (億円)	750	526	552	410
ROS *1	7.1	4.9	6.6	5.6%
ROA *2	7.3	4.7	6.2	5.2%
ROE *3	10.8	6.8	6.8	5.1%
ROIC*4	7.1	4.6	6.1	5.2%

\*1 売上収益事業利益率＝事業利益／売上収益

\*2 資産合計事業利益率＝事業利益／期首・期末資産合計平均

\*3 親会社所有者帰属持分当期利益率＝親会社の所有者に帰属する当期利益／期首・期末親会社の所有者に帰属する持分平均

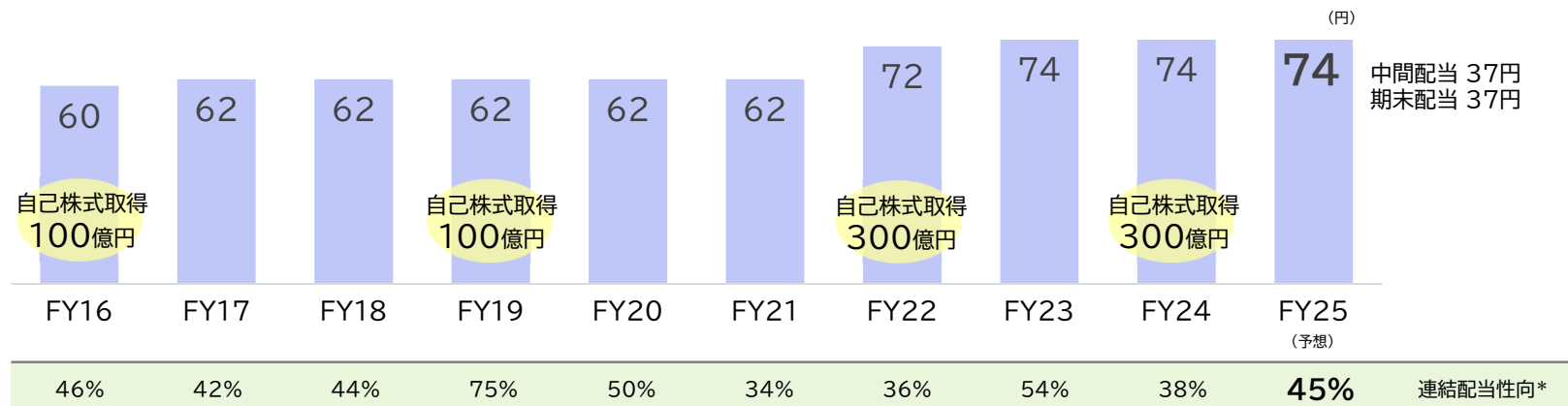
\*4 投下資本利益率＝税引後事業利益／(親会社の所有者に帰属する持分＋有利子負債)  
税引後事業利益は、事業利益から実効税率相当額を控除した金額  
親会社の所有者に帰属する持分および有利子負債は期首・期末平均

## ■ 基本方針

- 成長戦略に基づく投資を行ったうえで、積極的な利益還元に取り組む
  - ✓ 配当：中期的には連結配当性向\* 40%程度を目標に、安定的な配当を継続
  - ✓ 自己株式取得：株価水準や資金の状況などを総合的に勘案し、必要に応じて機動的に実施

## ■ 配当

- 2025年度の1株当たり年間配当は74円を予想



\* 事業利益から法定実効税率相当額を控除した額を元に算出

- 第1四半期業績
- 2025年度通期業績予想・株主還元
- トピックス

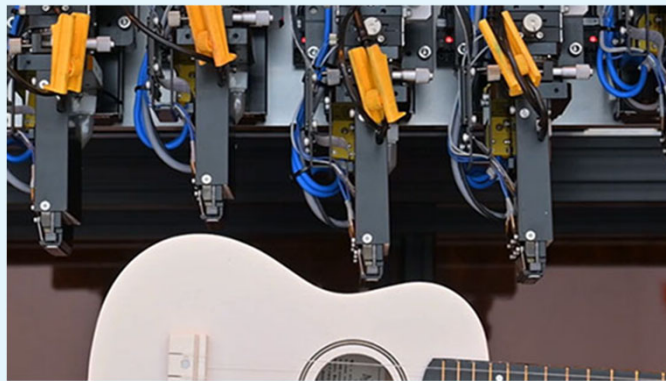
## インド国内で 大容量インクタンクプリンターを 10月から量産開始



エプソンのプリンター製造ラインを開設したインド企業の工場外観

RIKUN Manufacturing Pvt. Ltd.  
(本社:インド・チェンナイ)との協力を通じて  
地域との信頼関係を築き、  
経済成長が著しいインド国内の需要に応じた  
生産の現地化を目指す

## PrecisionCoreプリントヘッドと ロボットを組み合わせた「Direct to Shape Printing System」を発表



プリントヘッドが印刷物に沿って昇降した様子

立体物に対し、高品質かつ高精度な印刷を実現。  
製造工程を合理化するとともに、  
インクジェット技術の特長を活かし  
使用材料や廃棄物の削減による環境負荷低減に貢献

**EPSON**

## 補足資料

# 主要製品の販売動向

				FY2024 Q1実績	FY2024 Q2実績	FY2024 Q3実績	FY2024 Q4実績	FY2024 通期実績	FY2025 Q1実績	FY2025 通期予想
*社内管理値に基づく指標 伸長率は前年同期比				USD	155.79	149.23	152.36	152.51	152.47	144.49
				EUR	167.74	163.86	162.55	160.39	163.64	163.76
オフィス・ホーム プリンティング	オフィス・ホーム IJP 本体	売上収益(円貨)	伸長率	+11%	+10%	+4%	+6%	+7%	-4%	-3%
		売上収益(現地通貨)	伸長率	+1%	+9%	+3%	+6%	+5%	+3%	
		本体販売数量	伸長率	+7%	+11%	+5%	+4%	+7%	+1%	-0%
		本体販売数量	万台					約1,660		約1,655
		内 SOHO・ホーム向け 大容量インクタンクモデル	万台					約1,310		約1,330
		内 SOHO・ホーム向けI/Cモデル	万台					約315		約285
		内 オフィス共有IJP	万台					約35		約40
	オフィス・ホーム IJP インク	インク売上収益比率 インク÷(本体+インク)	構成比					37%		36%
		売上収益(円貨)	伸長率	+8%	+7%	-3%	+3%	+3%	-11%	-9%
		売上収益(現地通貨)	伸長率	-1%	+5%	-4%	+3%	+0%	-6%	
ビジュアル コミュニケーション	プロジェクター 本体	売上収益(円貨)	伸長率	+5%	-8%	-13%	-6%	-6%	-18%	-9%
		売上収益(現地通貨)	伸長率	-6%	-10%	-14%	-7%	-10%	-13%	
		販売数量	伸長率	-8%	-10%	-20%	-12%	-13%	-22%	-10%
		販売数量	万台					約155		約140

# 財務データ(2024年度・2025年度)

EPSON

(億円)

		FY2024 Q1 実績	FY2024 Q2 実績	FY2024 Q3 実績	FY2024 Q4 実績	FY2024 通期 実績	FY2025 Q1 実績	FY2023 Q2 実績	FY2023 Q3 実績	FY2023 Q4 実績	FY2025 通期 予想
為替レート (円)	USD	155.79	149.23	152.36	152.51	152.47	144.49				140.00
	EUR	167.74	163.86	162.55	160.39	163.64	163.76				164.00
プリンティングソリューションズ											
売上収益	セグメント利益	2,359	2,406	2,553	2,483	9,801	2,270				9,650
	セグメント利益	296	339	332	281	1,248	282				1,090
	セグメント利益	1,611	1,677	1,841	1,676	6,805	1,492				6,420
オフィス・ホームプリンティング	事業利益	133	155	198	154	639	142				480
	売上収益	749	729	711	808	2,998	777				3,230
	事業利益	163	184	135	127	609	140				610
商業・産業プリンティング	売上収益	557	524	510	447	2,038	455				1,850
	セグメント利益	78	82	81	50	290	48				160
	セグメント利益	453	446	442	473	1,815	499				1,930
ビジュアルコミュニケーション											
売上収益	セグメント利益	-3	-2	-24	-3	-32	13				110
	セグメント利益	-3	-0	-9	-12	-25	-14				-30
	セグメント利益	-136	-143	-160	-171	-611	-145				-610
マニファクチャリング関連・ウエアラブル											
売上収益	セグメント利益	3,366	3,376	3,496	3,391	13,629	3,209				13,400
	セグメント利益	235	275	229	156	896	198				750
	セグメント利益	7.0%	8.2%	6.6%	4.6%	6.6%	6.2%				5.6%
調整額											
全社費用・その他・セグメント間消去	売上収益	108	101	98	122	428	113				500
	セグメント利益	91	99	133	141	464	79				400
	セグメント利益	12	24	28	28	91	15				70
設備投資	マニファクチャリング関連・ウエアラブル	14	26	33	54	126	18				140
	全社費用・その他	12	20	18	28	77	47				90
	全社費用・その他	109	107	108	127	452	123				450
減価償却費 及び償却費	プリンティングソリューションズ	23	23	23	24	93	23				90
	ビジュアルコミュニケーション	27	27	27	27	109	27				100
	マニファクチャリング関連・ウエアラブル	17	16	17	17	67	16				80
連結合計											
研究開発費											
設備投資	プリンティングソリューションズ	91	99	133	141	464	79				400
	ビジュアルコミュニケーション	12	24	28	28	91	15				70
	マニファクチャリング関連・ウエアラブル	14	26	33	54	126	18				140
減価償却費 及び償却費	全社費用・その他	12	20	18	28	77	47				90
	プリンティングソリューションズ	109	107	108	127	452	123				450
	ビジュアルコミュニケーション	23	23	23	24	93	23				90
マニファクチャリング関連・ウエアラブル	マニファクチャリング関連・ウエアラブル	27	27	27	27	109	27				100
	全社費用・その他	17	16	17	17	67	16				80
	全社費用・その他	17	16	17	17	67	16				80
営業CF		353	347	388	293	1,381	32				1,200
FCF		156	172	-583	128	-127	-189				500



# 海外売上収益・従業員数

## 海外売上収益

為替レート(円)	USD	137.18	144.47	147.78	148.31	155.79	149.23	152.36	152.51	144.49
	EUR	149.40	157.20	158.98	161.07	167.74	163.86	162.55	160.39	163.76

売上収益(億円)	FY23/Q1	FY23/Q2	FY23/Q3	FY23/Q4	FY24/Q1	FY24/Q2	FY24/Q3	FY24/Q4	FY25/Q1	対前年同期
米州	1,069	1,063	1,081	1,088	1,146	1,066	1,066	1,115	1,088	-58
欧州	622	709	842	722	680	748	781	781	640	-40
アジア・オセアニア	928	939	976	868	1,021	1,018	1,039	909	937	-85
海外売上収益計	2,619	2,711	2,899	2,678	2,847	2,832	2,886	2,805	2,664	-182
連結合計	3,148	3,237	3,536	3,219	3,366	3,376	3,496	3,391	3,209	-157

構成比	FY23/Q1	FY23/Q2	FY23/Q3	FY23/Q4	FY24/Q1	FY24/Q2	FY24/Q3	FY24/Q4	FY25/Q1
米州	34.0%	32.8%	30.6%	33.8%	34.0%	31.6%	30.5%	32.9%	33.9%
欧州	19.7%	21.9%	23.8%	22.4%	20.2%	22.2%	22.4%	23.0%	19.9%
アジア・オセアニア	29.5%	29.0%	27.6%	27.0%	30.3%	30.2%	29.7%	26.8%	29.2%
海外売上収益計	83.2%	83.7%	82.0%	83.2%	84.6%	83.9%	82.6%	82.7%	83.0%

## 従業員数

期末従業員数(人)	2023/6末	2023/9末	2023/12末	2024/3末	2024/6末	2024/9末	2024/12末	2025/3末	2025/6末	対前年同期
国内	20,633	20,535	20,323	20,209	20,702	20,672	20,439	19,924	20,324	-378
海外	57,932	55,764	54,649	54,255	56,969	57,889	56,808	55,428	55,308	-1,661
連結合計	78,565	76,299	74,972	74,464	77,671	78,561	77,247	75,352	75,632	-2,039

# A4サイズプリンターのタイプ別市場推移

百万台  
15.0

日本・北米・西欧

10.0

5.0

0.0

暦年

2022Q2 2022Q3 2022Q4 2023Q1 2023Q2 2023Q3 2023Q4 2024Q1 2024Q2 2024Q3 2024Q4 2025Q1

■インクタンクプリンター  
■インクカートリッジプリンター  
■レーザープリンター(1-20ppm)  
■レーザープリンター(21ppm以上)

百万台  
15.0

その他の地域

10.0

5.0

0.0

暦年

2022Q2 2022Q3 2022Q4 2023Q1 2023Q2 2023Q3 2023Q4 2024Q1 2024Q2 2024Q3 2024Q4 2025Q1

Source: IDC Worldwide Quarterly Hardcopy Peripherals Tracker 2025Q1  
プリンターには複合機を含む。本資料からの転載を禁止します



## ESG インデックス 組み入れ・ 格付け

- FTSE4Good Index Series
- FTSE Blossom Japan Index
- FTSE Blossom Japan Sector Relative Index
- MSCI日本株ESGセレクト・リーダーズ指数
- MSCI日本株女性活躍指数 (WIN)
- S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数
- Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index
- SOMPOサステナビリティ・インデックス
- ISS ESGのESG コーポレートレーティング評価「プライム」
- CDP企業調査2024「Aリスト」企業 (分野:気候変動)
- EcoVadis社のサステナビリティ評価「プラチナ」
- 日本政策投資銀行(DBJ)環境格付け融資「ランクA」
- MSCI ESG レーティング「AAA」
- 海外主力工場でRBA\*1監査の最高位プラチナ認証取得(インドネシア、タイ、マレーシア、フィリピン)
- IAM「2024 アジア知財エリート(The 2024 Asia IP Elite)」:2024年11月
- 「2024年度省エネ大賞 資源エネルギー庁長官賞」(諏訪南事業所ユーティリティ設備における省エネ活動):2024年12月
- 第6回ESGファイナンス・アワード・ジャパン(環境サステナブル企業部門)「環境大臣賞・銀賞」:2025年2月
- 健康経営銘柄2025\*2 :2025年3月
- 第4回日経統合報告書アワード「優秀賞」:2025年3月
- 「Clarivate Top 100 グローバル・イノベーター2025」:2025年3月
- 日経225 :2017年から選定

## GPIFが採用する ESG国内指数6件全てに選定



FTSE Blossom  
Japan



FTSE Blossom  
Japan Sector  
Relative Index

2025 CONSTITUENT MSCI日本株  
ESGセレクト・リーダーズ指数

2025 CONSTITUENT MSCI日本株  
女性活躍指数 (WIN)



\*1 The Responsible Business Alliance、世界最大級のCSR推進企業同盟

\*2 健康経営の目的・体制

<https://corporate.epson/ja/sustainability/our-people/health-and-productivity.html>

## 投資家情報



### ■ IRライブ러리

- 経営・事業戦略説明会
- 統合レポート

<https://corporate.epson/ja/investors/publications/>

<https://corporate.epson/ja/investors/publications/presentations.html>

<https://corporate.epson/ja/investors/publications/integrated-report.html>

### ■ 5分で分かるエプソン

<https://corporate.epson/ja/investors/overview/>

### ■ 株主還元

<https://corporate.epson/ja/investors/information/stock-dividends.html>

### ■ パーパス

<https://corporate.epson/ja/philosophy/purpose/>

### ■ 長期ビジョン

<https://corporate.epson/ja/philosophy/vision/>

## サステナビリティ



### ■ サステナビリティ経営

<https://corporate.epson/ja/sustainability/initiatives/>

### ■ 環境

<https://corporate.epson/ja/sustainability/environment/>

### ■ 人材

<https://corporate.epson/ja/sustainability/our-people/>

### ■ ESGデータ

<https://corporate.epson/ja/sustainability/esg-data/>

I/C	Ink Cartridge, インクカートリッジ
IJP	Inkjet Printer, インクジェットプリンター
LIJ	Line Inkjet Printer, ラインインクジェット複合機
LP	Laser Printer, レーザープリンター(複合機含む)
RIPS	Replaceable Ink Pack System, 大容量インクパックモデル
大容量インクタンクモデル	エコタンク搭載インクジェットプリンター
大容量インクモデル	大容量インクタンクモデル、大容量インクパックモデル(RIPS)、高速ラインインクジェット(LIJ)の総称
SOHO	Small Office Home Office, 小規模オフィス・ホームオフィス
オフィス共有IJP	製品カテゴリーの1つ。高プリントボリュームオフィス向けプリンター。I/Cモデル,RIPS,LIJを含む
商業・産業IJP完成品ビジネス	商業・産業用大判インクジェットプリンター本体・インク・サービスなどを含む
プリントヘッド外販ビジネス	プリントヘッド、インクなどを含む
Epson Connect	エプソンの製品・サービスを対象としたモバイル・クラウドサービス
Color Control Technology	商業・産業印刷における色再現性を高めるカラーマネジメント技術
分散印刷	同一内容の印刷データを複数のプリンターを用いて印刷する方法
SIDM	Serial Impact Dot Matrix Printer
3LCD	プロジェクター方式の1つ。液晶パネル3枚を使う方式
高光束プロジェクター	交換レンズ機能付き高輝度プロジェクター
スマートプロジェクター	500lm以上で、独立してネットワーク接続が可能かつ動画配信サービスなどが利用可能なプロジェクター
FPD	Flat Panel Display, フラットパネルディスプレイ
WP	ウェアラブル機器事業
MD他	マイクロデバイス他事業

## ■ 将来見通しに係わる記述についての注意事項

- 本説明資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。  
実際の業績に影響を与えうる要素としては、日本および海外の経済情勢、市場におけるエプソンの新製品・新サービスの開発・提供とそれらに対する需要の動向、価格競争を含む他社との競合、テクノロジーの変化、為替の変動などが含まれます。  
なお、業績などに影響を与えうる要素は、これらに限定されるものではありません。

## ■ 事業利益について

- 事業利益は、売上収益から 売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しています。  
連結包括利益計算書上に定義されていない指標であるものの、日本基準の営業利益とほぼ同じ概念であることから、連結財務諸表の利用者がエプソンの業績を評価する上でも有用な情報であると判断し、追加的に開示しています。

## ■ 本説明資料における表示方法

- 数値：表示単位の一桁下位を四捨五入
- 比率：円単位で計算後、表示単位の一桁下位を四捨五入
- 年度：断りが無い限り、会計年度を示す

**EPSON**